

長尾福祉会報

令和8年10月1日

第54号



—長尾福祉会理念— 障害をもっているも っていないくても 男も女も
「生まれておめでとう・成長しておめでとう・長生きしておめでとう」といえる
社会づくりをめざします。

～自然や多世代交流を通じて思いやりを育む～

社会福祉法人長尾福祉会 理事長 森田 浩之

本年度も半ばを過ぎ、子どもたちから高齢者の皆様まで、各事業所で多くの学びと成長の時間を重ねています。当法人が掲げる理念「障害を持っても、持っていないくても、男も女も生まれてきておめでとう。成長しておめでとう。長生きしておめでとう。といえる社会づくりを目指す」は、私たち職員一人ひとりの心に刻まれたものです。この理念を実践するために、認定こども園では子どもたちの「心・知・体・学」の育ちを丁寧に支援し、高齢者施設では人生経験豊かな高齢者の皆様の尊厳と自立を守ることに全力で取り組んでいます。

法人内の世代間交流を通じた温かなふれあいでは、子どもたちと高齢者の皆様が一緒に過ごす時間の中で、相互の思いやりと学びが生まれています。これこそが、私たちが目指す社会だと確信しています。

これから子どもたちは、秋から冬への移りゆく自然との体験を通じて新たな発見を、高齢者の皆様は穏やかに充実した日々をお過ごしいただけるよう、職員一同、心を込めてサポートしてまいります。

社会福祉法人は、「社会、地域における福祉の充実・発展」に寄与することを使命とし、社会福祉事業の安定的・継続的経営に務めるとともに、多様な生活課題や福祉需要に柔軟かつ主体的に取り組む公共的・公益的かつ信頼性の高い法人です。

のぞみ園

女子寮

生活支援員
北岡 久美子

花火

処暑の候とはいえ、気温が30℃を超える夕暮れ時のぞみ園の中庭には各寮の利用者さんが集まり、ささやかな花火大会が開催されました。勢いのある手持ち花火や、ぱちぱちと可愛らしい線香花火を手に、暑さを忘れて笑顔を浮かべます。手持ち花火を存分に楽しんだ後は、噴水のように火花が吹き上がる噴出花火を、みんなで座って鑑賞します。仕上げは恒例の仕掛花火、ナイアガラです。暮れかけた天から降り注ぐ美しい火花に、その日一番の拍手が鳴り響きました。

男子寮

生活支援員
井川 真一

手作りで味わう夏の味覚

7月17日、男子寮の余暇活動で「かき氷」を楽しみました。利用者の皆さんは氷削りに興味津々。イチゴやメロン、ブルーハワイ等お好みのシロップをたっぷりかけ、アイスクリームをトッピングした特製かき氷が完成!!「冷たくて美味しい」「もう一杯食べたい」とあちこちで笑顔が見られ、特別な夏の味覚を存分に味わいました。普段は味わえない特別なおやつ作りということもあり、会場は大いに盛り上がりました。笑顔あふれる素敵なお集まりとなりました。

暑さに負けずバス外出

南寮

生活支援員
原田 大輔

7月31日まだまだ暑い日が続く中、バスに乗って公測公園へ外出しました。到着すると皆さん今回の目的である自動販売機へ。それぞれ好きな飲み物を選び「どれにしようか」と悩む方もいらっしやれば、悩むことなくすぐに選ぶ方も。冷たいジュースを手にとると笑顔も見られ暑さも和らいだ様子でした。短い時間でしたが気分転換にもなり楽しい外出になりました。





春の遠足

6月9日、春の遠足で徳島方面へ出かけました。今回、新しい利用者さん2名も参加し、にぎやかな遠足となりました。途中、道の駅いたのに立ち寄り、地元の特産品やお菓子などをしながら、買い物を楽しめました。昼食はベリースでランチビュッフェを満喫しました。



通所・就労

生活支援員

菰瀨 希実



スポーツレクリエーション大会

生活支援員 立石 本子

台風6号の影響が心配された6月2日、当日はなんとか小雨になり、無事のぞみ園の運動会(スポーツレク)を開催することができました。

利用者さんによる開会宣言と選手宣誓に続いてラジオ体操、その後は各寮に分かれて各競技の成績を競います。玉入れをしたりぬいぐるみを乗せてペアで運んだり、そして恒例のパン食い競争もしました。パン食いの競争でゲットしたパンを休憩時間に食べるのも楽しみの一つです。休憩後は「エビカニクス」のダンスを、保護者も職員も皆一緒に踊り盛り上がりしました。体を動かすいい機会になり、また笑顔も多く見られて楽しい時間を過ごせたようです。

お花見

生活支援員 内原 宏子

年度初めの恒例行事のぞみ園のお花見が開催されました。当日は天候に恵まれ暖かく満開の桜のもと春の訪れを感じながら、ボリューム満点のお花見弁当を皆さん笑顔で美味しく召し上がっていました。桜の木の下で写真撮影や散歩をし、風情を楽しまれました。



のぞみ児童デイサービス長尾東

やればできる!!

児童指導員 安倍 政城

夏休みがついに始まりました。来所後は10時から朝の会を行い、その後は学習の時間となります。できる問題をスムーズに解き進める児童もいれば、難しい問題に直面した際には、お友達に聞いたり職員へ声をかけたりしながら、自分なりに解決しようとする懸命取り組み姿が見られます。

午後は日によってさまざまなイベントを実施しており、体幹トレーニングや宝探し、たこ焼きパーティーなど、楽しみながら心と体を育む活動を行っています。自由時間には、身体を動かしたり、動画を視聴したり、トランプゲームを楽しんだり、それぞれが思い思いの時間を過ごしています。

職員は、一人ひとりの「できた」「挑戦してみよう」という気持ちを大切に、結果だけではなく、考えたり、周囲に助けを求めたりする過程もしっかりと認め、励ます声かけを心掛けています。小さな成功体験を積み重ねることで、自信や自己肯定感につながるよう支援しています。

今後も、子どもたちが安心して過ごせる環境の中で、さまざまな活動や友達との関わりを通して、自ら考え行動する力や協力する力を育み、「できた」という喜びをたくさん感じられるよう支援を続けてまいります。



特別養護老人ホーム

ゆたか荘

笑顔で過ごして
いただくために

介護職員 前田知寿香
日頃からご利用者が不安を感じないよう楽しい声かけや温かいスキンシップを心掛けています。

「私と合うと笑顔になれる」。

そう感じていただける瞬間が大きい励みです。これからも、ご利用者が少しでも穏やかに毎日笑顔で過ごせるよう寄り添っていきます。

楽しみのある
生活を

看護職員 稲澤 明日香
ゆたか荘では月1回美容師さんが訪問し散髪を行っており、皆さんの楽しみの一つとなっています。
相談しながらカットをしたり、最近では美容師さんと同じ髪型をするご利用者も増えてきました。皆さん仕上がりも理想通りで、すごく満足されています。



同じ部首のよく似た漢字が並んでいます。ペットボトルに貼り付けた同じ漢字をさがして合わせていきます。



丸シールを貼った有孔ボードに、同じ色のストローを立てていきます。集中力UP!!



針に糸を通す要領で。通っているのはカラーストローを短く切ったものです。



限られた文字の中で、魚の名前をさがしましょう。意外と難しいですね。

楽しみながら、頭の体操を

生活相談員 渡辺 由佳

ハーティヴィラ亀鶴デイサービスセンターでは、脳トレやレクリエーションの時間に、あたたかみのある手作りのパズルや脳トレボードを用意し、皆さんと一緒に楽しく取り組めるような工夫を凝らしています。



牛乳パックで作られたタワー。おはしを使って積み上げていきます。慎重に、慎重に…



「あー！くずれちゃった」



令和8年度
「在宅医療・介護普及啓発後援会」に
展示参加しました。

ハーティヴィラ亀鶴
デイサービスセンター

定期刊行

デイサービスセンター

ゆたか

日々を楽しく生きること

介護職員 箕野敬子

デイサービスセンターゆたかでは、ご利用者様に
日々楽しく過ごして頂きたいという思いから
様々な催しを企画しております。



今年度の主なイベント

さぬきワイナリーへ新緑ドライブ

行き帰りの車内から見える
海の景色や、現地での工場見学、
おやつミニワインソフト(アイス)、
お買い物を楽しみました。



味の素食品工場 冷凍食品の試食会



実際に目の前で
味の素のスタッフが
餃子を焼く様子を
見学するなど、
見て楽しい・
食べて美味しい
行事となりました。



白山神社へお花見ドライブ

満開の桜の下で記念撮影。
春のやさしい日差しに
笑顔があふれました。



これからも日々の生活に
張りや楽しさを感じられるような
サービスを提供できるように
努めて参りたいと思います。



これからも、笑顔あふれる時間を一緒に過ごしていきましょう。❤️



認定こども園 高松くりの木學舎



「おみずがきもちいいね」

たんぼ組（1歳児） 松本 佳奈

6月からウッドデッキで水遊びを始めました。たらいの水をカップですくい小さいバケツに移し替えたり、泡立て器を使って水を混ぜ流れていく様子を観察したり、指先を器用に使い霧吹きに挑戦したりと様々な玩具を使用して思い思いに水遊びを行っています。また袋に水を入れて、たらいに勢いよく落とすと上がる水しぶきを全身で感じたりとダイナミックな様子も見られるようになってきました。ペットボトルや霧吹きなどの容器に水を入れる時には保育者に「お水いれて」と持ってきていましたが、最近は保育者がどのように水を入れているのか観察していたため、自分でもやってみようとする子どもたちが増えてきました。保育者がやっている近くで同じように容器を傾けてみたり、容器を抑えてみたりと少しずつ水が入っていく所を見て満足した表情を見せてくれます。これから自分でもやってみたいという気持ちで大切にできるように関わり、新しい発見や経験に出会えるようにしていきたいと思っています。



「泥遊び」

れもん組（2歳児） 花房 美紅

6月、園庭の水溜りを発見し泥を触って遊んでいる子がいました。それを見た他の友だちも一緒に手でも触り、そこから泥遊びに発展しました。裸足で砂場に行き一緒に泥団子を作ったり、保育者が作った水溜りに飛び込んだり、足を砂で埋めたりと毎日続けました。全身を使って泥の感触や水の冷たさを楽しむ子どもは、裸足や汚れることが嫌で遊びに参加できない子もいましたが、靴を履き小さいバケツに水を入れて個別に遊べるようにすると、だんだん友だちの姿に刺激を受け、いつの間にか全員が裸足で泥遊びを楽しめるようになりました。初めは保育士主体で遊ぶことが多かったのですが、子どもたち同士で足を埋め合い「お水取りに行こう」というやりとりもあり、保育者がいなくても遊びを進めている姿も見られるようになりました。今はトイを使って砂や他の自然物を流す遊びを楽しんでいます。今後どのような遊びに変わっていくのか、一緒に泥遊びを楽しみながら見守ってきたいと思います。



「夏野菜クッキング」

そら組（3歳児） 山仲 貴子

5月に自分たちで植えたピーマンとナスを使って「ピザ」作りをしました。野菜に水やりをしたり、雑草抜きをしながら身近に生長を見てきたので、クッキングにやる気満々の子どもたち。年少組に進級して初めてのクッキング。エプロンや三角巾を着るだけでワクワクが止まりません。三角巾がスタイになったり、エプロンに苦戦しながらも準備完了。食パンにケチャップを塗って、カットされた野菜をパンに乗せ、最後にチーズを振りかけます。好きな量や具材をバランスよく乗せて楽しんでいた様子。「早く食べたい」「お腹がすいた」とおやつの時間が待ちきれない様子。給食さんが焼き上げたピザを「美味しいね」「ソーセージ最高」と大喜びで口いっぱい頬張って食べました。普段野菜が苦手な子どもも、自分で作ったことが嬉しくて、自ら口に運んでいましたよ。今回のクッキングは包丁に挑戦です！



「一人ひとりの思いを大切に」

うみ組（4歳児） 小西 美帆

昨年度の後半から始めたサークルタイム。サークルタイムとは円になって座り今日の活動や今後の予定を確認したり、日々の生活の中で気づいたことや困ったこと、また約束事などについてみんなで話し合う時間です。一人ひとりが自分の思いを伝え、友だちの思いに耳を傾けることで、新たな気づきや学びを始めた頃は「こういう時はどうしたらいいかな？」と問いかけても発言することがあつたけれど、今は「うみ組のみんなの思いを伝えよう」という気持ちで、自分の思いを伝えることが難しくなかった子どもも、少しずつ言葉で伝えられるようになり、日々の積み重ねが自信に繋がっていくことを実感しました。これからも子どもたちの思いを大切にしながら、安心して自分を表現できるよう関わってきたいと思います。





認定こども園

長尾学舎



ほし組（3歳児）で、スイカを丸ごと使ってフルーツポンチを作りました。スイカを見ると「めっちゃおっきい！」「重い？」と、興味津々な子どもたち。半分に切ったスイカの中身をティッシャーでくり抜き、器を作ります。初めは「かたい！」と苦戦する姿も見られましたが、腕にしっかりと力を入れて上手にくり抜くことができました。スイカの器に、みかんやパイナップルの果物、寒天ゼリーを入れて、混ぜたらできあがり！

給食のデザートとして食べると「スイカ甘いよ！」「ゼリーがきらきらしていて氷みたい！」「おかわりある？」と自分たちで作ったフルーツポンチをとても嬉しそうに食べていました。これからも様々な食育活動を通して、更に「食」に興味をもってほしいと思います。



栄養士 吉鷹

秋帆

スイカ丸ごと！フルーツポンチ！



「おいしそう」「いい匂い」等、気付いたことを友達と目を合わせながら言葉にする姿も見られました。その後は、「りんごにしようかな」「トマトを2つ描く」等とイメージをふくらませながら、赤い絵の具と、筆やスポンジスタンプを使って表現を楽しみました。

和紙に絵の具が段々とにじむ様子にも興味をもち、友達や芸術士と関わりながら楽しんで取り組んでいました。

今後も、子ども達の「やってみたい」という気持ちと、自然物に触れる機会を大切に、表現する楽しさを味わっていききたいと思います。



ドキドキ発見！絵の具！

にじ組（2歳児）

森永

美紅

6月17日、芸術士のニシクミさんと絵の具を使った活動を行いました。

今日のテーマは、「あか」。トマトやパプリカ、りんごに触れたり匂いを嗅いだり、野菜を切った様子を観察したりと、五感を使って先ずは素材に親しみました。

「おいしそう」「いい匂い」等、気付いたことを友達と目を合わせながら言葉にする姿も見られました。その後は、「りんごにしようかな」「トマトを2つ描く」等とイメージをふくらませながら、赤い絵の具と、筆やスポンジスタンプを使って表現を楽しみました。

和紙に絵の具が段々とにじむ様子にも興味をもち、友達や芸術士と関わりながら楽しんで取り組んでいました。

今後も、子ども達の「やってみたい」という気持ちと、自然物に触れる機会を大切に、表現する楽しさを味わっていききたいと思います。



園に帰ってからは、カレーライス作りや花火を楽しみ、夜まで友達と一緒に過ごす中で考えを伝え合ったり、工夫したりする姿が多くみられ、子ども達の絆が深まったように思います。今後も友達と協力しながら様々なことに挑戦してほしいです。



みんなといっしょ デイキャンプ

ぎんが組（5歳児）

松原

早紀

7月10日、5歳児が楽しみにしていたデイキャンプがありました。法人バスを利用して「BOAT KIDS PARK MOOVI」まるがめ」に行きました。

発達段階に応じて分けられたそれぞれのゾーンには遊びの仕掛けがたくさんあり、子ども達は自然に身体が動き出していました。大型ブロックでは、「こっちに置いてみよう」「上にも置くからブロック持ってきて」と友達と声を掛け合いながら、全身を使って想像したイメージをかたちにしていました。また、歯車を組み合わせた遊びでは、何度もパーツを入れ替え、歯車の動きを試行錯誤しながら時間をかけてじっくりと遊んでいました。

園に帰ってからは、カレーライス作りや花火を楽しみ、夜まで友達と一緒に過ごす中で考えを伝え合ったり、工夫したりする姿が多くみられ、子ども達の絆が深まったように思います。今後も友達と協力しながら様々なことに挑戦してほしいです。

親子で見つけた地域の魅力

主幹保育教諭 直原 美香

5月15日、3・4・5歳児の子どもたちが親子活動としておうちの人と手をつないで亀鶴公園まで歩きました。道中では、地域の方に挨拶をしたり、「いつもここに猫がいるんだよ」「ここですべて車を確認するんだ」等と話したりしながら、地域の様子を伝える姿も見られました。

公園では、公園にまつわるシールビンゴを楽しみました。活動の中で「この橋は、さくらばし」「っていうんだね」と新しい発見をしたり、池の亀を「どこにいるかな」とおうちのひとと顔を寄せ合って探したりと微笑ましい様子も見られました。

親子活動を通して、地域を歩く楽しさを味わうとともに、保護者同士のつながりも深めることができました。今後も地域の魅力を子ども達と発見できるような活動を大切にしていきたいと思っています。



冬な京井み
木のら
上い
花い
すい
み薬ち

子局や恒ご
様様様様様



ご支援ありがとうございました

志度地区に 児童デイサービス 新規オープンのお知らせ

児童発達支援管理責任者 山石 久

このたび、子どもたち一人ひとりの個性や可能性を大切に、安心して楽しく過ごせる場として、「のぞみ児童デイサービス志度」を新規オープンいたします。

学校が終わった後や長期休暇に、さまざまな活動や体験を通して、子どもたちの「できた!」を増やし、自信や社会性を育んでいきます。

こんなお子さまをサポートします

- 学校生活や集団生活に不安がある
- お友だちとの関わり方を身につけたい
- 放課後を安心して過ごせる場所を探している
- 一人ひとりに合わせた支援を受けたい
- 楽しくさまざまな経験をしてほしい

私たちが大切にすること「その子らしさ」を大切に。

子どもたちの気持ちに寄り添い、それぞれのペースを尊重しながら、遊びや活動を通して成長をサポートします。見学・ご相談も随時受け付けております。

「まずは話を聞いてみたい」という方も、どうぞお気軽にお問い合わせください。

のぞみ児童デイサービス志度

📅 オープン日：11月1日（日）

📍 所在地：さぬき市志度 2346-5

☎ お問い合わせ：0879-23-6684

オープンまで、のぞみ児童デイサービス事業所までお問い合わせください

🕒 営業時間：9:00～18:00

皆さまとお会いできることを、スタッフ一同楽しみにしております。



令和7年度の法人の経営状況

（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

単位：千円

法人単位の資金収支の状況

科 目	金 額
(1)事業活動資金収支差額	98,138
①事業活動収入 介護報酬、支援費収入、利用者負担金収入、その他収入など	1,419,691
②事業活動支出 人件費支出、事業費支出、その他支出など	1,321,552
(2)施設整備等資金収支差額	-28,624
①施設整備等収入 施設整備等補助金収入、設備資金借入金収入	3,745
②施設整備等支出 設備資金借入金元金償還金支出、固定資産取得支出	32,369
(3)その他の活動収支資金収支差額	-10,270
①その他の活動収支 積立資産取崩収入、事業区分間長期借入等	7,233
②その他の活動支出 積立資金積立支出、事業区分間長期貸付等	17,503
当期末資金収支差額	59,244
当期末支払資金残高	508,498

貸貸対照表(令和8年3月31日)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	803,940	流動負債	99,944
現金預金	569,696	事業未払金	25,109
未収補助金	13,197	設備資金借入金 (1年以内返済予定)	20,000
事業未収金	202,828	未払費用	8,262
未収金	17,350	職員預り金	8,270
原材料	112	仮受金	102
立替金	684	賞与引当金	38,200
仮払金	70		
固定資産	2,443,788	固定負債	359,345
基本財産	1,711,181	設備資金借入金	240,000
土地	401,182	退職給与引当金	119,345
建物	1,309,999	負債の部合計	459,290
その他の固定資産	732,606	純資産の部	
土地	41,000	基本金	166,000
構築物	103,171	国庫補助金等特別積立金	659,733
機械及び装置	14,885	その他の積立金	399,428
車輻運搬具	2,959	施設整備特別積立金	10,000
器具及び備品	48,538	人件費積立金	10,000
ソフトウェア	2,627	修繕積立金	20,000
投資有価証券		備品等購入積立金	20,000
退職給付金引当資産	45,742	減価償却積立金	339,428
施設整備特別積立資産	10,000	次期繰越活動増減差額	1,563,277
人件費積立資産	10,000	(うち当期活動増減差額)	189,954
修繕費積立資産	20,000		
備品等購入積立資産	20,000		
減価償却積立資産	339,428		
退職積立資産	73,603		
差入保証金	650	純資産の部合計	2,788,439
資金の部合計	3,247,729	負債・純資産の部合計	3,247,729

法人単位の事業活動の状況

科 目	金 額
(1)サービス活動増減差額	16,697
①サービス活動収益	1,403,086
②サービス活動費用	1,386,388
(2)サービス活動外増減差額	75,216
①サービス活動収益	90,410
②サービス活動費用	15,193
(3)特別増減差額	0
①特別収益	3,745
②特別費用	3,745
当期活動増減差額	91,913
前期繰越活動増減差額	1,349,731
当期末繰越活動増減差額	1,441,644
その他の積立金取崩額	0
その他の積立金積立額	76,218
次期繰越活動増減差額	1,365,428

編集後記

朝晩は涼しくなり少しづつ秋を感じる季節になりました。半年ぶりの会報はいかがでしたか？各施設での出来事や利用者様の笑顔あふれる日々の様子を少しでも感じていただけたら嬉しいです。これからも皆様との時間を大切にしたいと思っています。次号もどうぞよろしくお願いいたします。（のぞみ園 原田）